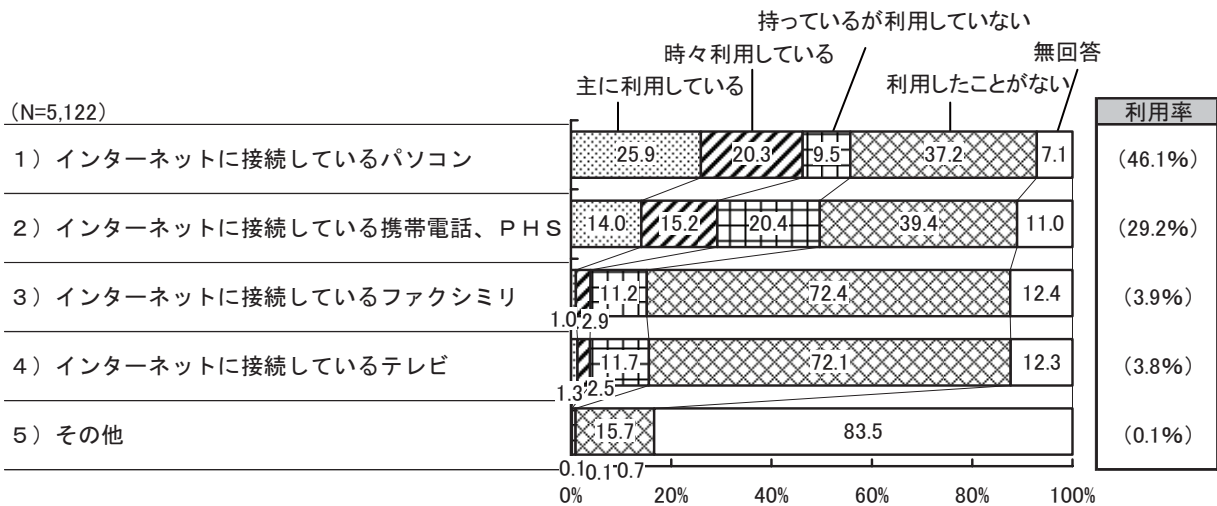


8 本市の情報化について

(1) 情報機器の利用状況

問 16 あなたは現在お使いの情報機器をどの程度利用していますか。項目ごと該当するものに○印をつけてください。(項目ごと○はそれぞれ1つ)



※“利用率”を算出する場合、回答数の合計から算出しているため、比率の合計とは一致しない場合がある。

Point!

パソコン、携帯電話とも前回調査よりも利用率は増加。年代が高くなるほど利用率は低くなる傾向。

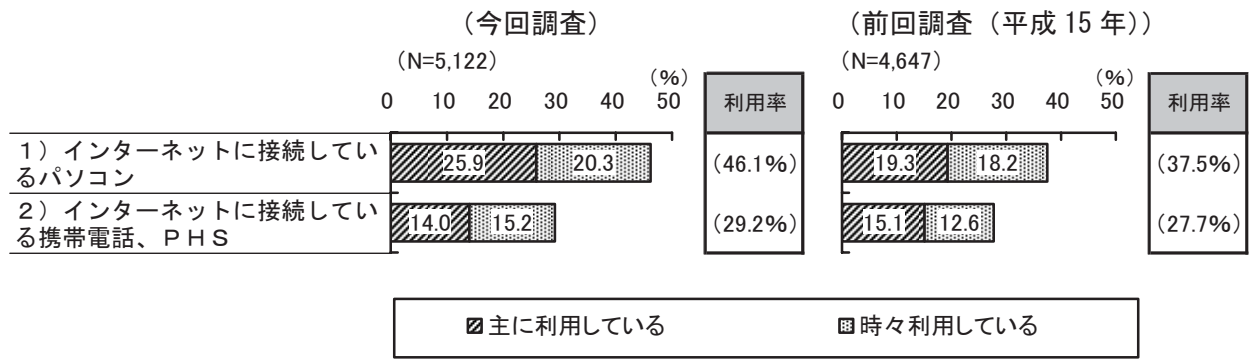
情報機器等の利用状況について聞いたところ、『1) インターネットに接続しているパソコン』では「主に利用している」が25.9%、「時々利用している」が20.3%となっており、両者を合わせた“利用率”は46.1%と4割以上を占めている。また、『2) インターネットに接続している携帯電話、PHS』は「主に利用している」が14.0%、「時々利用している」が15.2%となっており、“利用率”は29.2%となっているが、「持っているが利用していない」という人も20.4%となっている。

『3) インターネットに接続しているファクシミリ』、『4) インターネットに接続しているテレビ』については“利用率”は4%程度とわずかとなっている。

●その他内訳●

- インターネットに接続しているゲーム機。
 - 携帯ゲーム機。
 - 情報機器等。
- …など

【情報機器の利用状況 経年比較】

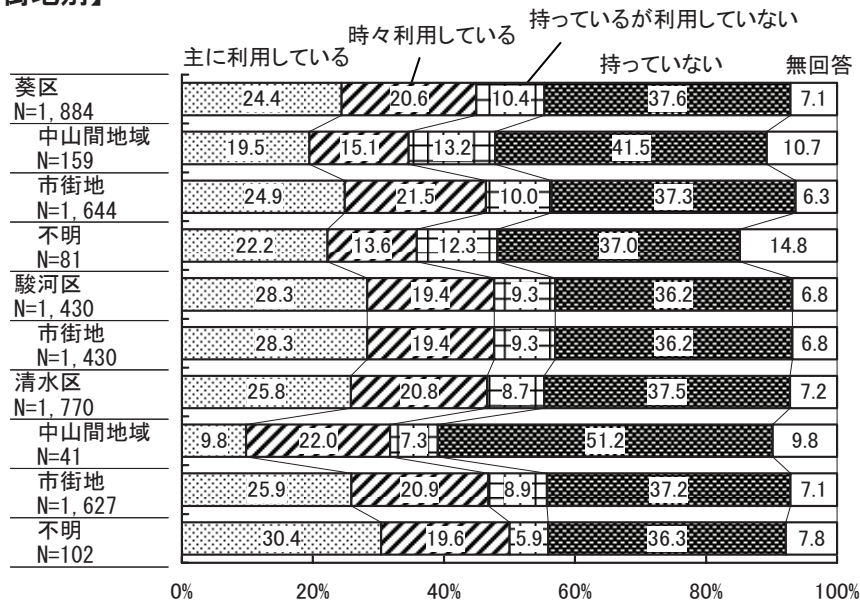


「1) インターネットに接続しているパソコン」と「2) インターネットに接続している携帯電話、PHS」の利用状況について前回調査（平成15年）と比較してみると、「1) インターネットに接続しているパソコン」の“利用率”は前回調査（37.5%）から今回調査（46.1%）は8.6ポイント高くなっており、主に利用している人も前回調査の19.3%から今回調査は25.9%と6.6ポイント高くなっている。

「2) インターネットに接続している携帯電話、PHS」の“利用率”については、前回調査の27.7%から今回調査は29.2%となっており、大きな変化はみられない。

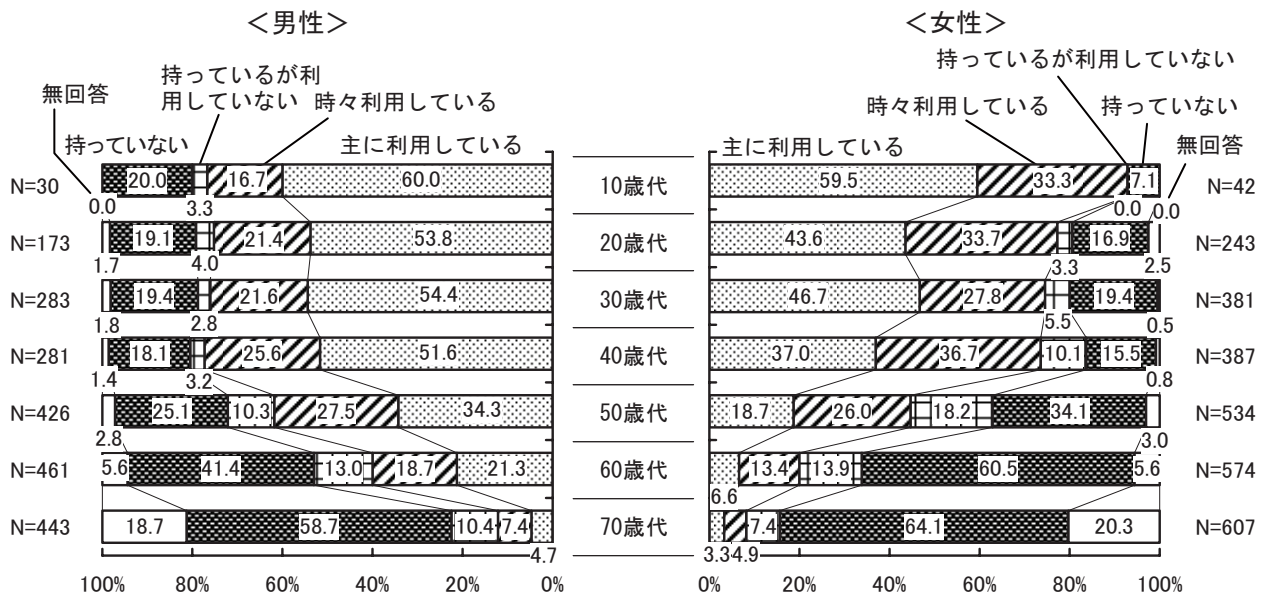
1) インターネットに接続しているパソコン ※主要情報機器を抜粋

【中山間地市街地別】



行政区別にみると、“利用率”は、駿河区(47.7%)で最も高く、次いで清水区(46.6%)、葵区(45.0%)となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地とを比較してみると、“利用率”は葵区、清水区いずれも中山間地域(葵区:34.6%、清水区:31.7%)では市街地(葵区:46.4%、駿河区:47.7%、清水区:46.8%)よりも10ポイント以上低くなっている。

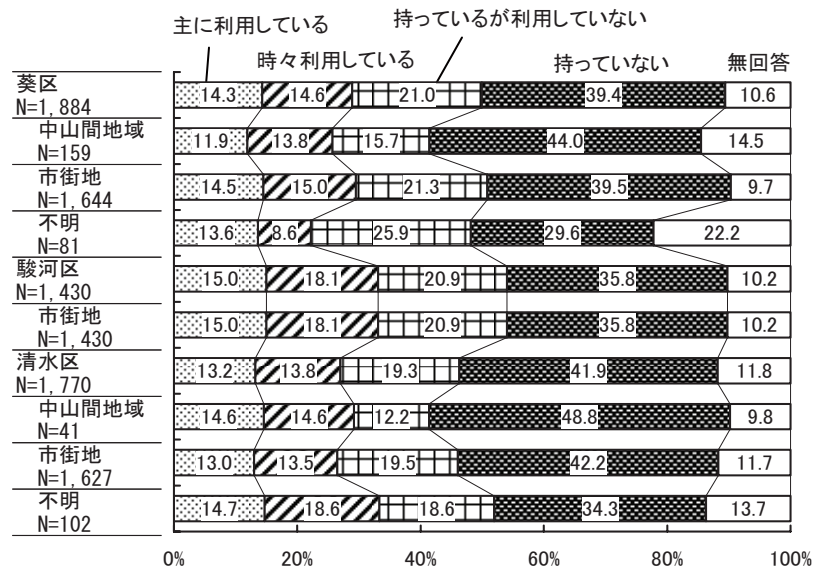
【性・年代別】



性・年代別にみると、性別にかかわらず年代が高くなるほど“利用率”は低くなる傾向で、40歳代までは利用している人は7割以上を占めている。特に10歳代女性は92.8%と9割となっている。“利用率”は10歳代、20歳代では女性が男性より高く、30歳代以上では男性が女性を上回っている。

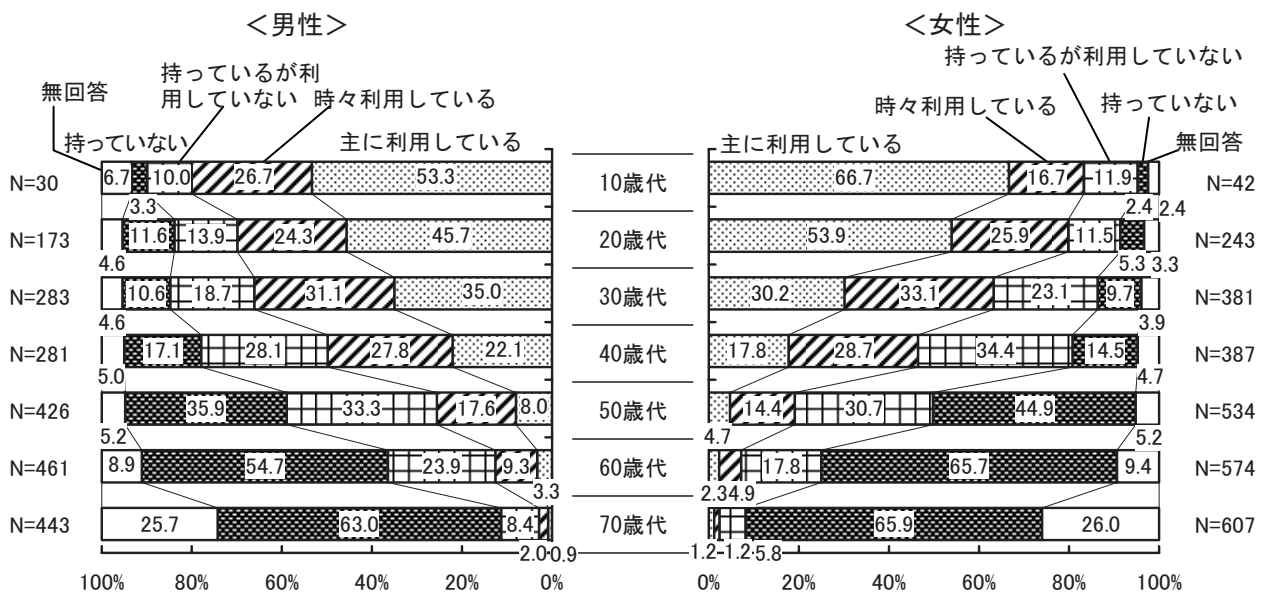
2) インターネットに接続している携帯電話、PHS

【中山間地市街地別】



行政区別にみると、“利用率”は、駿河区(33.1%)で最も高く、次いで葵区(28.9%)、清水区(26.9%)となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区の中山間地域は25.8%と市街地(29.6%)に比べて低いが、清水区の中山間地域は29.3%と市街地(26.5%)よりも高くなっている。

【性・年代別】

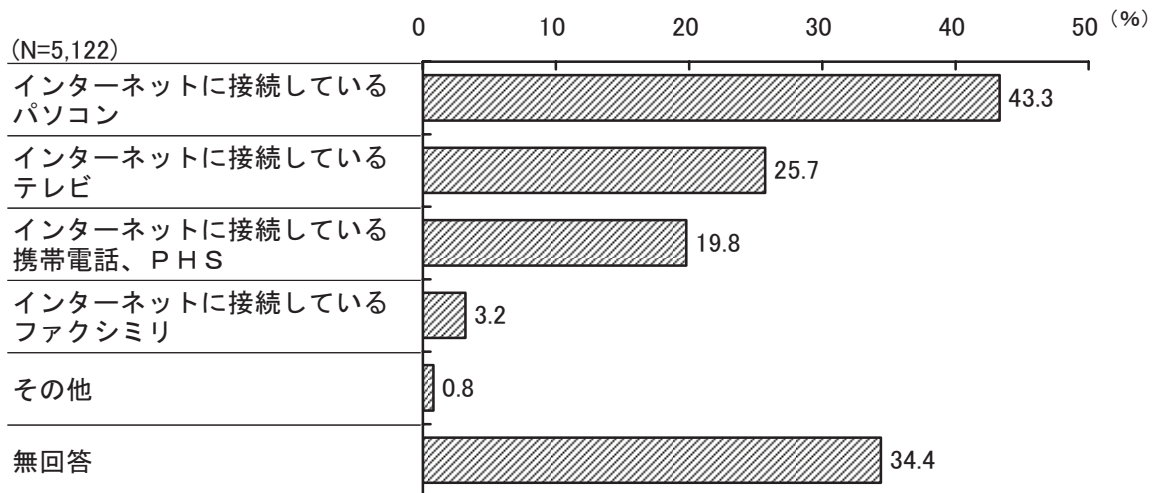


性・年代別にみると、性別にかかわらず“利用率”は年代が高くなるほど低くなる傾向で、特に10歳代では男女とも利用している人は8割を占めており、30歳代までは男女とも6割以上を占めている。“利用している”割合は10歳代、20歳代では女性が男性より高く、特に20歳代ではその差が10ポイント近くある。30歳代以上になると、男性の“利用している”割合が女性を上回っている。

(2) 今後利用したい(継続したい)と思う情報機器

問 17 情報機器のうち、あなたが今後利用したい(継続したい)と思うものはどれですか。

(○はいくつでも)



※ただし、無回答には「利用したいものはない」人も多数含まれる

Point!

清水区の中山間地域の「携帯電話」利用意向は、他の地域より高い傾向。

情報機器のうち、今後利用したい(継続したい)と思うものは「インターネットに接続しているパソコン」が43.3%と4割以上となっている。また、「インターネットに接続しているテレビ」は25.7%、「インターネットに接続している携帯電話、PHS」は19.8%となっている。

前問16では、「インターネットに接続しているテレビ」の利用率は4%程度と非常に低くなっているが、今後の利用意向では25.7%と約4人に1人が回答しており、進化する情報機器の特徴が表れているといえる。

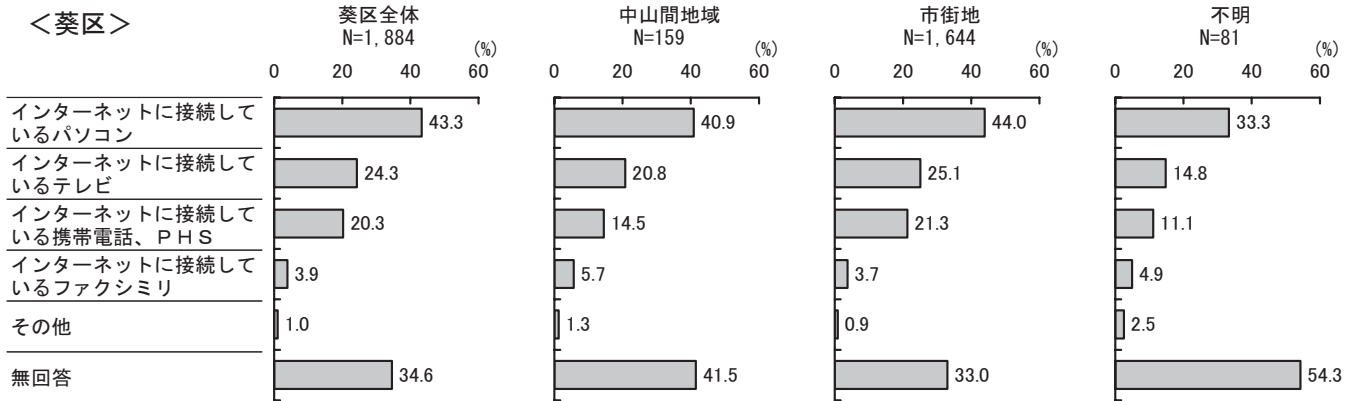
●その他内訳●

- 聴覚障害、認知のため、わかりやすいことを希望。
- 緊急の時の通報。
- インターネットに接続できるゲーム機。

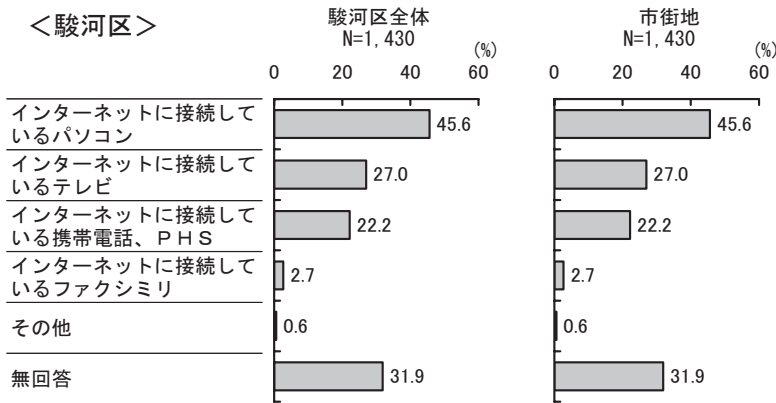
…など

【中山間地市街地別】

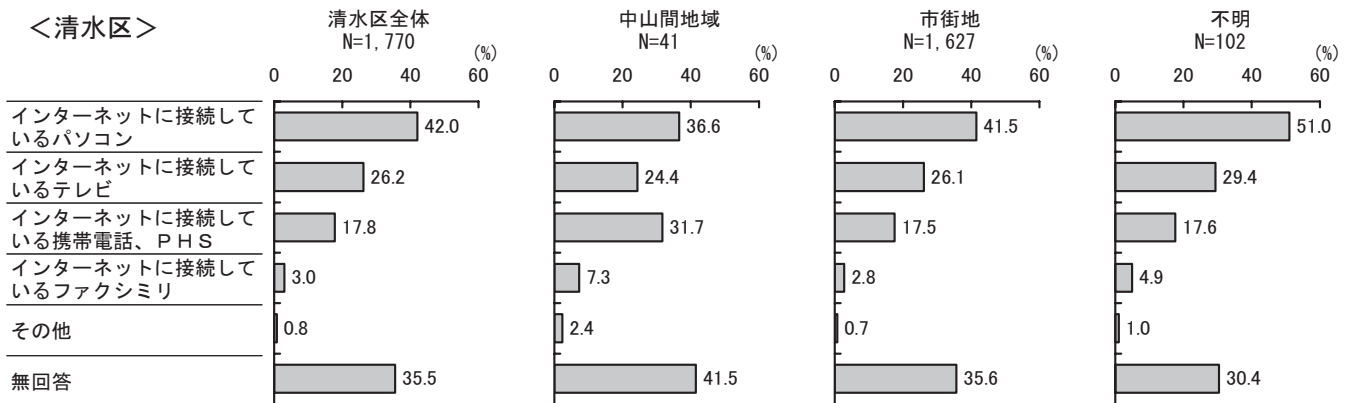
＜葵区＞



＜駿河区＞



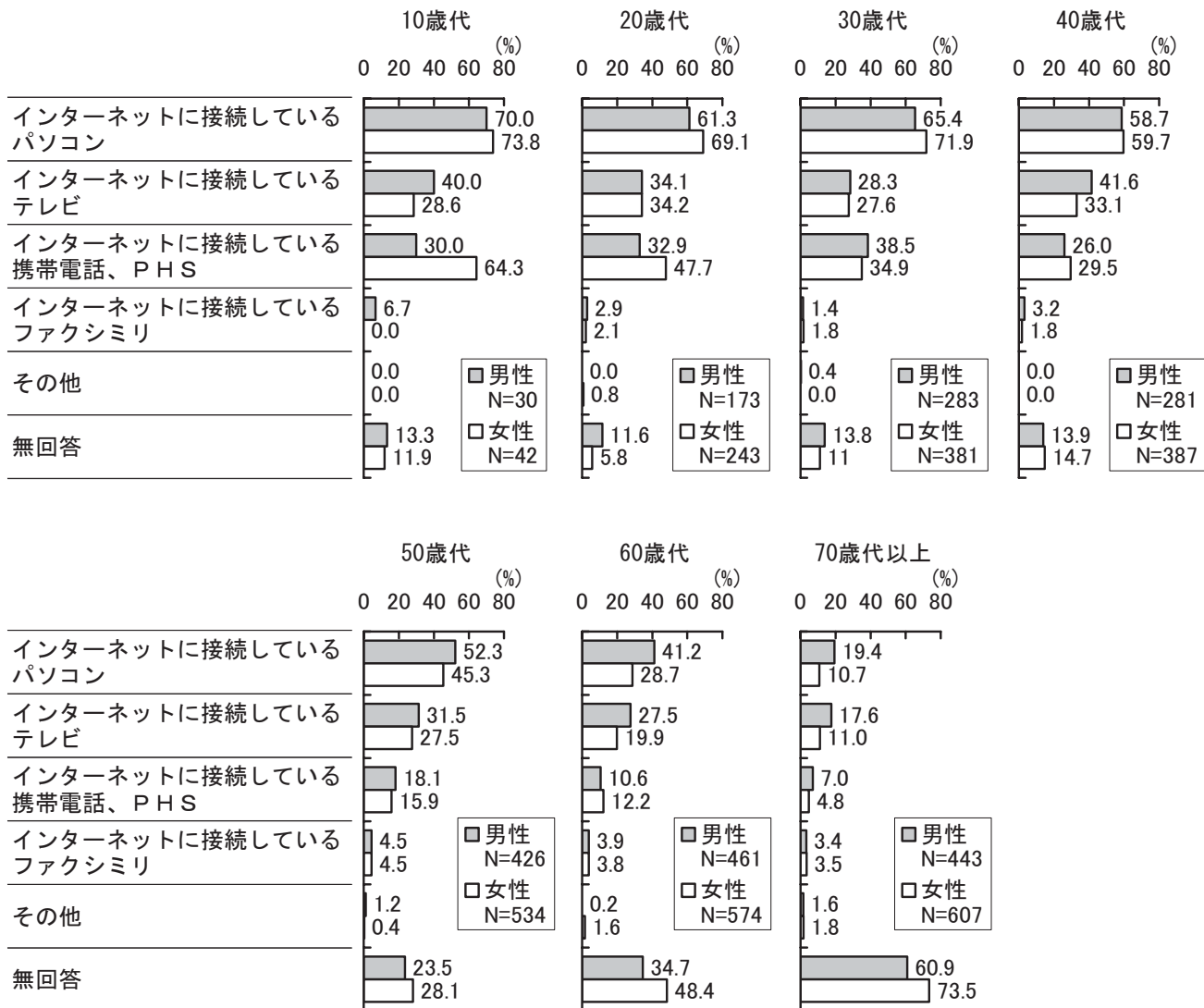
＜清水区＞



行政区別にみると、葵区、駿河区、清水区とも、「インターネットに接続しているパソコン」が4割ほど、「インターネットに接続しているテレビ」が2～3割、「インターネットに接続している携帯電話、PHS」が2割前後となっている。上記3項目はいずれも駿河区が最も高くなっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、「インターネットに接続している携帯電話、PHS」が特徴的で、葵区では中山間地域が14.5%であるのに対し、市街地は21.3%とやや市街地の方が高く、清水区では中山間地域が31.7%と市街地(17.5%)に比べ14.2ポイント高くなっている。また、清水区の中山間地域では、各区市街地及び葵区の中山間地域と異なり、「インターネットに接続しているテレビ」(24.4%)より「インターネットに接続している携帯電話、PHS」(31.7%)の方が割合が高くなっている。

Ⅲ 調査結果

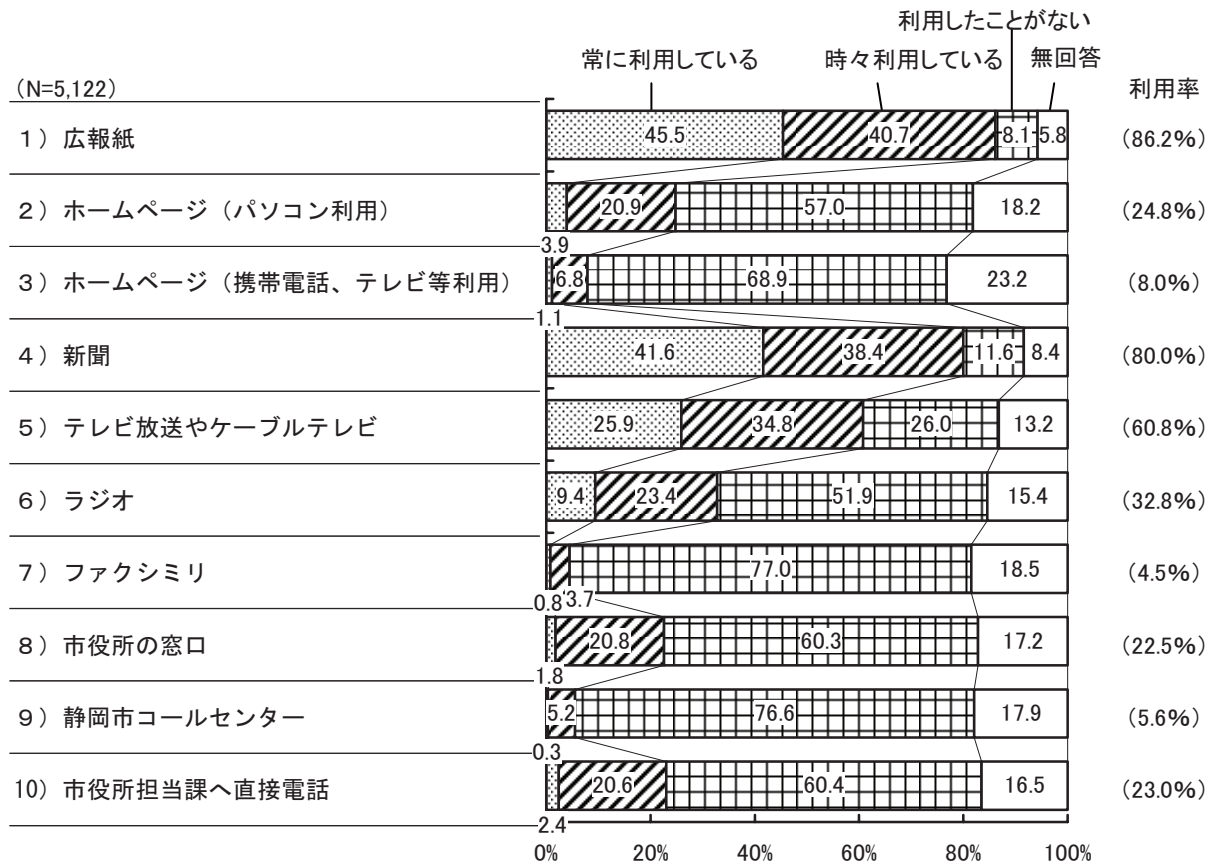
【性・年代別】



性・年代別にみると、いずれの項目においても性別にかかわらず年代が高くなるほど割合が低くなる傾向で、「インターネットに接続しているパソコン」は50歳代（5割前後）を境にして、「インターネットに接続している携帯電話、PHS」は40歳代（3割弱）を境にして割合が急に低くなっている。「インターネットに接続している携帯電話、PHS」は10歳代で34.3ポイント（男性：30.0% < 女性：64.3%）、20歳代で14.8ポイント（男性：32.9% < 女性：47.7%）と男性に比べ女性が目立って高くなっている。

(3) 静岡市の情報の入手状況

問18 現在、静岡市の情報をどこから入手していますか。項目ごと該当するものに○印をつけてください。(項目ごとそれぞれ○は1つ)



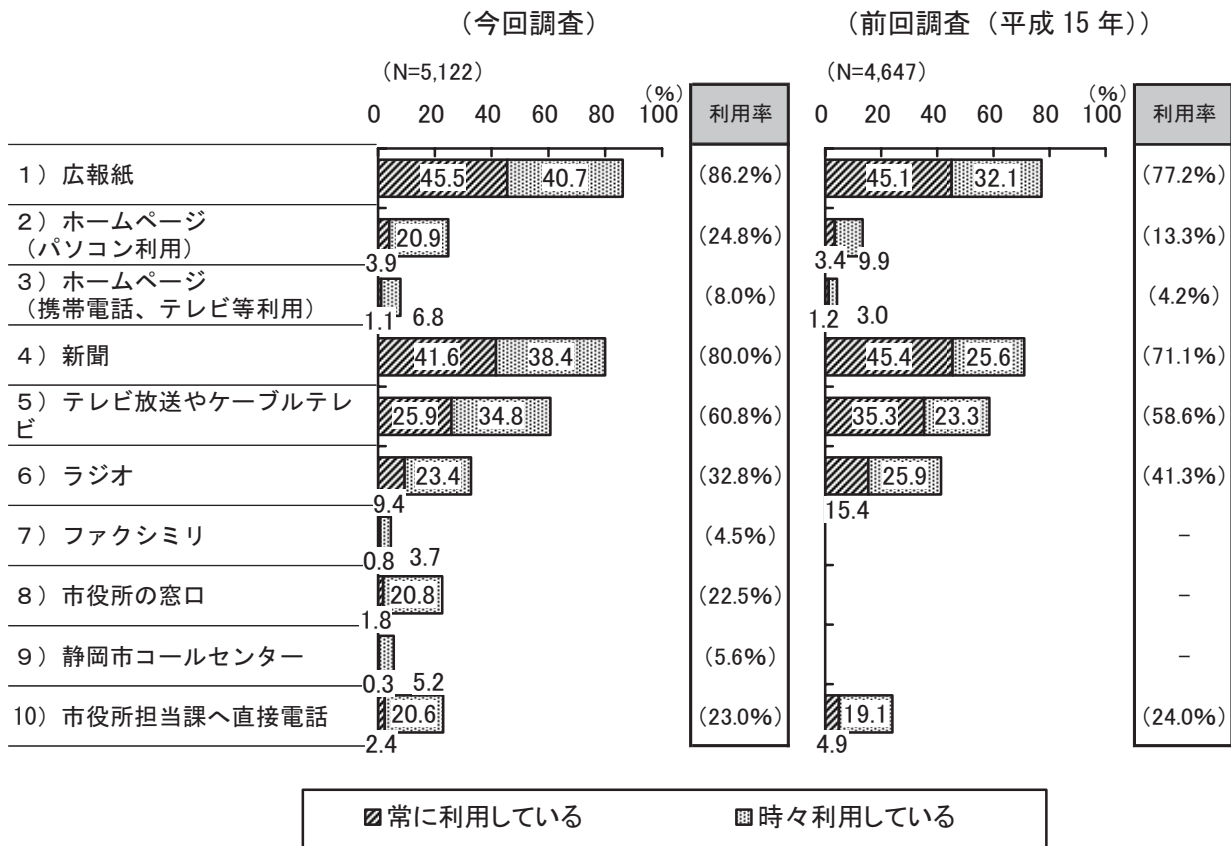
※60歳以上で2) ホームページ(パソコン利用)を「常に利用している」または「利用している」との回答があった場合、問16で「1) インターネットに接続しているパソコン」に「主に利用している」または「時々利用している」との回答がなかった場合、自宅以外での利用は考えにくいいため無回答とした。
 同様に3) ホームページ(携帯電話、テレビ等利用)についても問16で「2) インターネットに接続している携帯電話、PHS」から「5) その他」の中で1つも「主に利用している」または「時々利用している」との回答がなかった場合、自宅以外での利用は考えにくいいため無回答とした。
 ※“利用率”を算出する場合、回答数の合計から算出しているため、比率の合計とは一致しない場合がある。

Point!

「広報紙」、「新聞」、「テレビ放送」などは若い年代でも比較的割合が高い。

静岡市の情報の入手媒体について「常に利用している」、「時々利用している」を合わせた“利用率”の高いものは、『1) 広報紙』(86.2%)、『4) 新聞』(80.0%)、『5) テレビ放送やケーブルテレビ』(60.8%)の順で多くなっており、特に『1) 広報紙』や『4) 新聞』では「常に利用している」人が各々4割(前者: 45.5%、後者: 41.6%)を超えている。

【静岡市の情報の入手状況 経年比較】

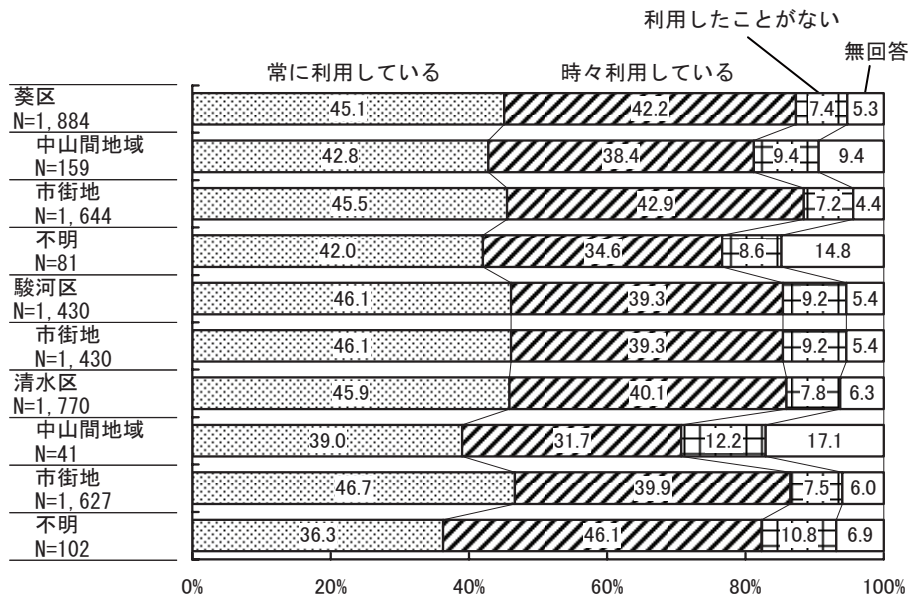


市の情報の入手状況について前回調査（平成 15 年）と比較してみると、「6）ラジオ」を除いた項目の“利用率”は前回調査に比べて高くなっており、特に「1）広報紙」（今回調査：86.2%、前回調査：77.2%）、「2）ホームページ（パソコン利用）」（今回調査：24.8%、前回調査：13.3%）、「4）新聞」（今回調査：80.0%、前回調査：71.1%）については、10ポイント前後高くなっている。

一方、「6）ラジオ」の“利用率”については、前回調査の41.3%から今回調査は32.8%と8.5ポイント低くなっている。

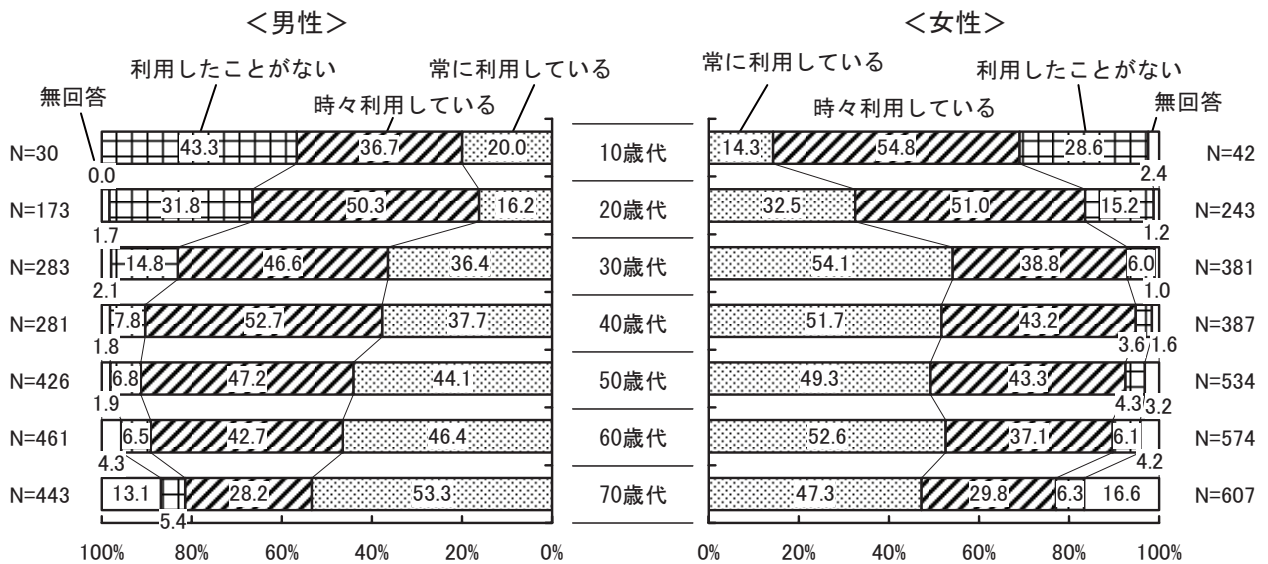
1) 広報紙

【中山間地市街地別】 ※利用状況が少ないものは割愛している



行政区別にみると、“利用率”は葵区（87.3%）、駿河区（85.4%）、清水区（86.0%）とも8割を超えている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区、清水区とも中山間地域より市街地の方が“利用率”は高く、特に清水区の中山間地域は70.7%と市街地（86.5%）に比べ15.8ポイント低くなっている。

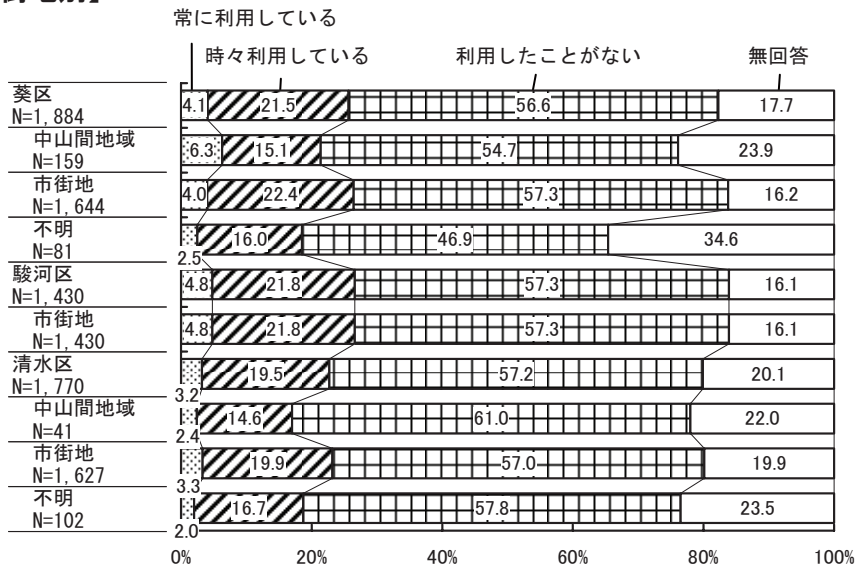
【性・年代別】 ※利用状況が少ないものは割愛している



性・年代別にみると、年代が高くなるほど“利用率”も高くなる傾向で、30歳代以上と20歳代女性では8割以上を占めている。20歳代では“利用率”が男性（66.5%）と女性（83.5%）で17ポイントの差がある。“利用率”は性・年代にかかわらず過半数を占めているが、10歳代と20歳代男性では「常に利用している」は1～2割と低くなっている。

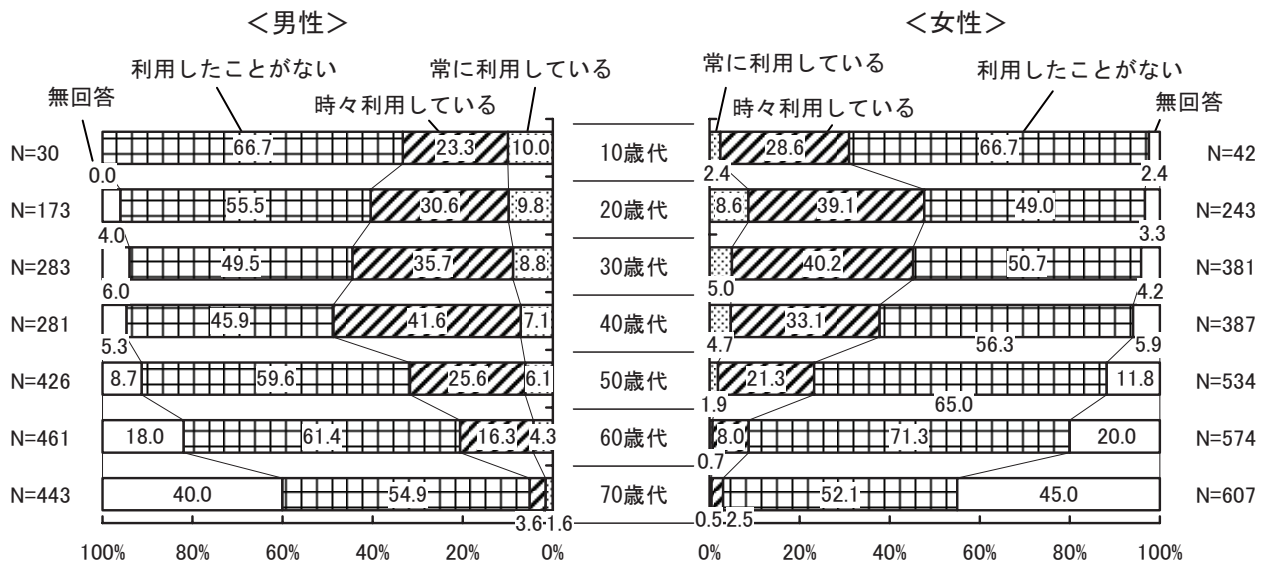
2) ホームページ（パソコン利用）

【中山間地市街地別】



行政区別にみると、「利用率」は葵区（25.7%）、駿河区（26.6%）、清水区（22.7%）とも2割程度となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、中山間地域（葵区：21.4%、清水区：17.1%）に比べ市街地（葵区：26.5%、駿河区：26.6%、清水区：23.1%）の方が「利用率」は高くなっている。

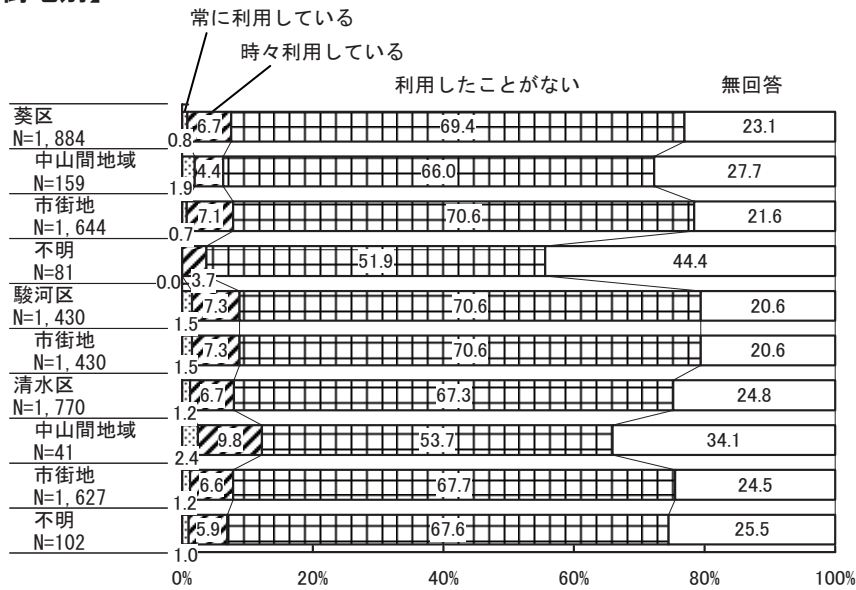
【性・年代別】



性・年代別にみると、性別にかかわらず年代が高くなるほど「利用率」は低くなる傾向で、20歳代から40歳代までは性別にかかわらず4～5割を占めている。「常に利用している」は10歳代男性、20歳代と30歳代男性で1割前後と、ほかの年代に比べてやや高くなっている。

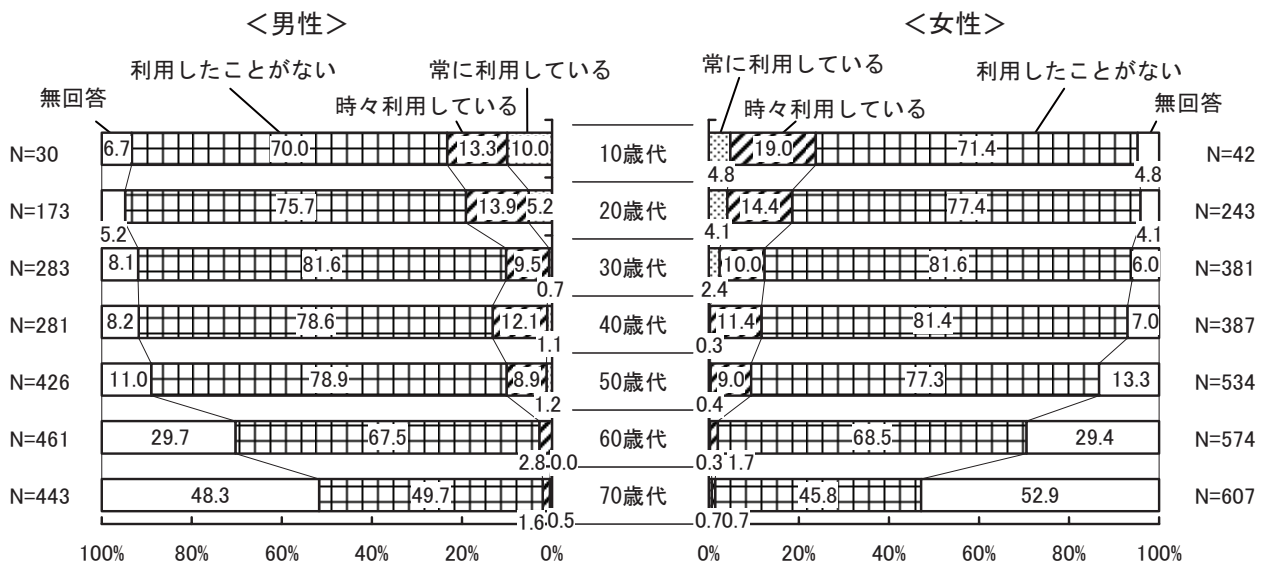
3) ホームページ(携帯電話、テレビ等利用)

【中山間地市街地別】



行政区別にみると、「利用率」は葵区(7.5%)、駿河区(8.8%)、清水区(7.9%)とも1割に満たない。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、清水区の中山間地域は12.2%と1割を超えている。また、「時々利用している」も9.8%と1割弱で、各区市街地及び葵区の中山間地域に比べてやや高くなっている。

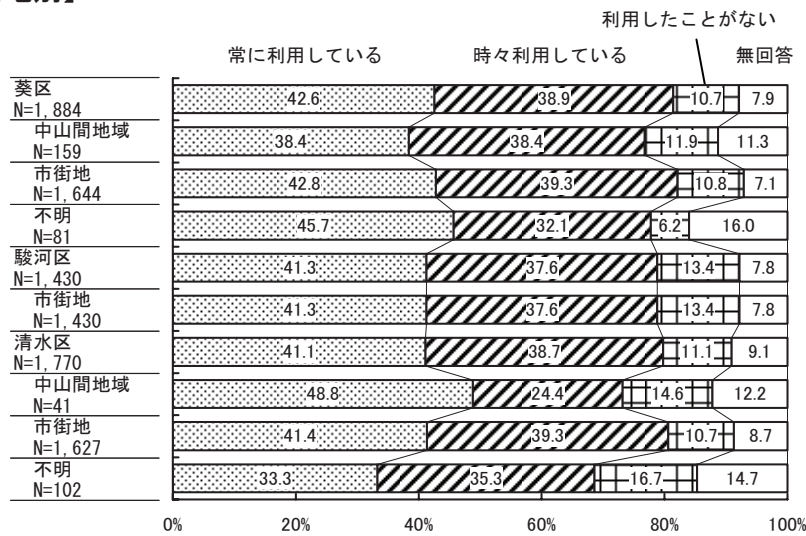
【性・年代別】



性・年代別にみると、性別にかかわらず年代が高くなるほど「利用率」は低くなる傾向で、20歳代までは男女とも2割前後となっている。10歳代男性は「常に利用している」が10.0%、10歳代女性は「時々利用している」が19.0%と他の性・年代に比べてやや高くなっている。

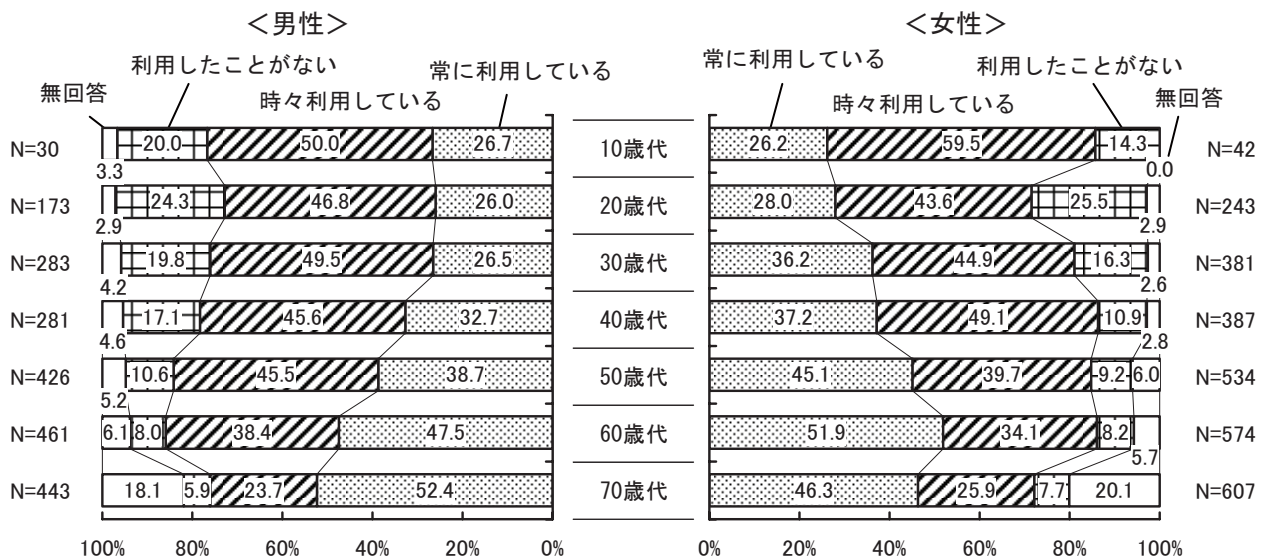
4) 新聞

【中山間地市街地別】



行政区別にみると、「利用率」は葵区（81.5%）、駿河区（78.8%）、清水区（79.8%）とも8割前後を占めている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、中山間地域（葵区：76.7%、清水区：73.2%）は、市街地（葵区：82.1%、駿河区：78.8%、清水区：80.6%）よりも「利用率」は低くなっている。また、清水区の中山間地域では「常に利用している」が48.8%と各区市街地及び葵区の中山間地域に比べてやや高くなっている。

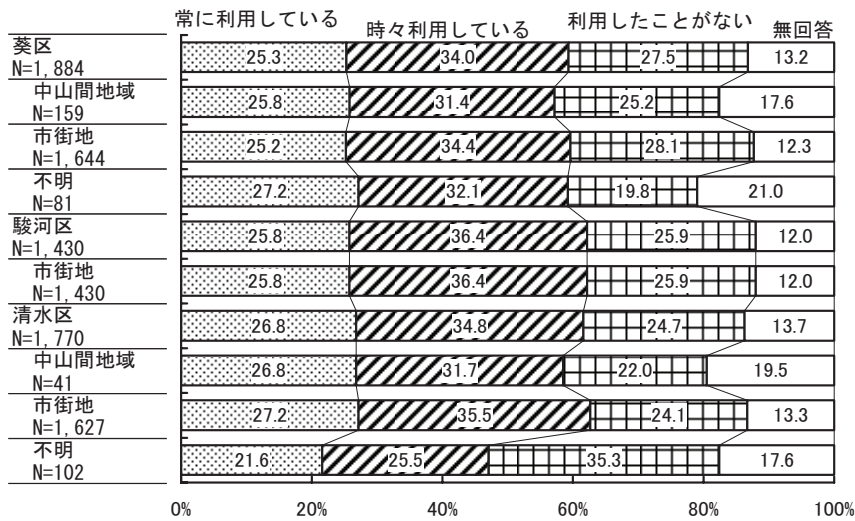
【性・年代別】



性・年代別にみると、「利用率」は性・年代にかかわらず、7割以上を占めている。「常に利用している」は年代が高くなるほど高くなる傾向で、60歳代、70歳代以上では半数前後を占める。一方、「時々利用している」は年代が高くなるほど低くなる傾向で、10歳代では男女とも5～6割を占めている。また、「利用したことがない」も年代が高くなるほど低くなる傾向がみられる。

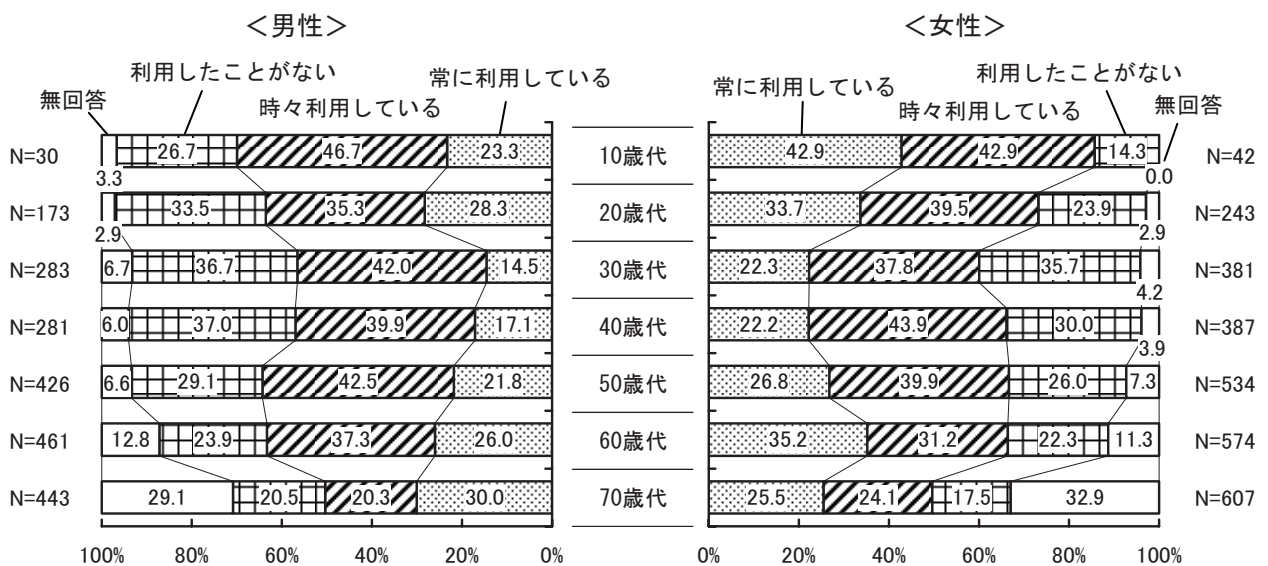
5) テレビ放送やケーブルテレビ

【中山間地市街地別】



行政区別にみると、「利用率」は葵区（59.3%）、駿河区（62.2%）、清水区（61.6%）とも6割前後となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、中山間地域の「利用率」（葵区：57.2%、清水区：61.6%）は市街地（葵区：59.5%、駿河区：62.2%、清水区：62.6%）よりもわずかに低くなっている。

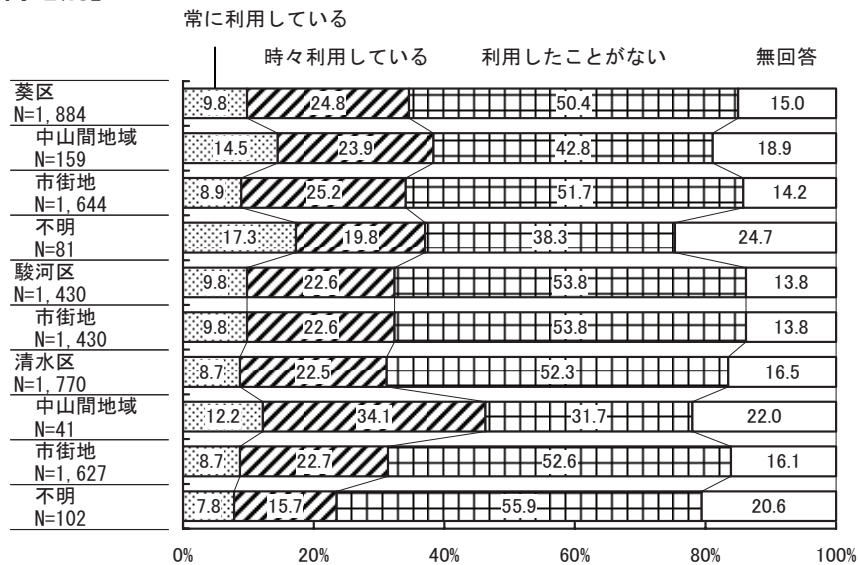
【性・年代別】



性・年代別にみると、「利用率」は性別・年代にかかわらず5割以上を占めている。「常に利用している」は10歳代、20歳代と60歳代、70歳代以上で他の性・年代に比べてやや高く、2割後半～4割となっている。

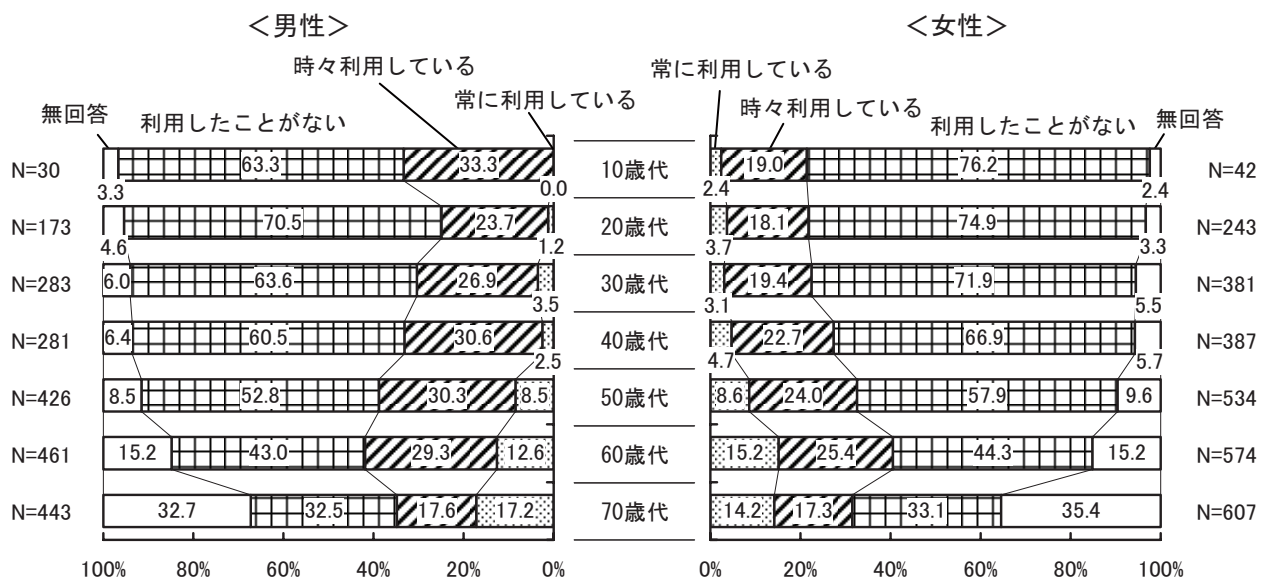
6) ラジオ

【中山間地市街地別】



行政区別にみると、“利用率”は葵区（34.6%）、駿河区（32.4%）、清水区（31.2%）とも3割程度となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、清水区の中山間地域の“利用率”は46.3%となっており、目立って高くなっている。

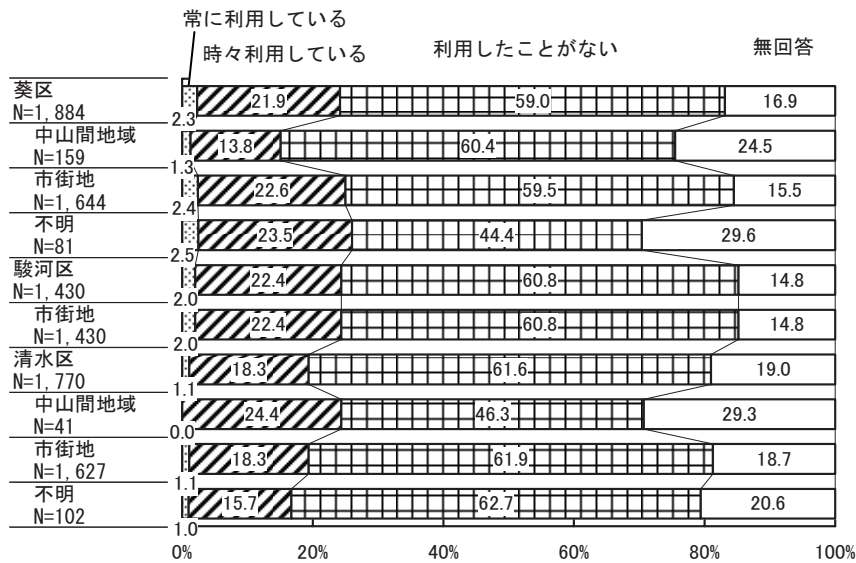
【性・年代別】



性・年代別にみると、比較的年代が高いほど“利用率”は高く、男女とも60歳代がピークで4割（男性：41.9%、女性：40.6%）となっている。男女とも50歳代以上で「常に利用している」が1割弱～2割となっている。

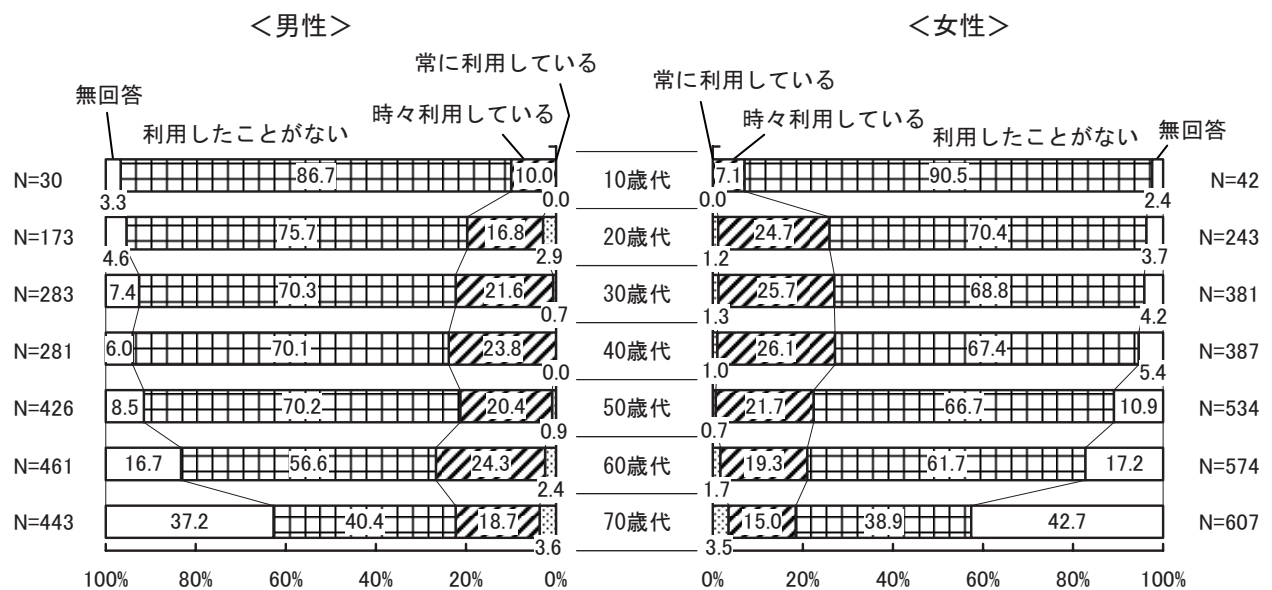
8) 市役所の窓口

【中山間地市街地別】



行政区別にみると、“利用率”は葵区（24.2%）、駿河区（24.4%）、清水区（19.4%）とも2割前後となっている。葵区の中山間地域は“利用率”が15.1%と各区市街地及び清水区中山間地域に比べてやや低くなっている。

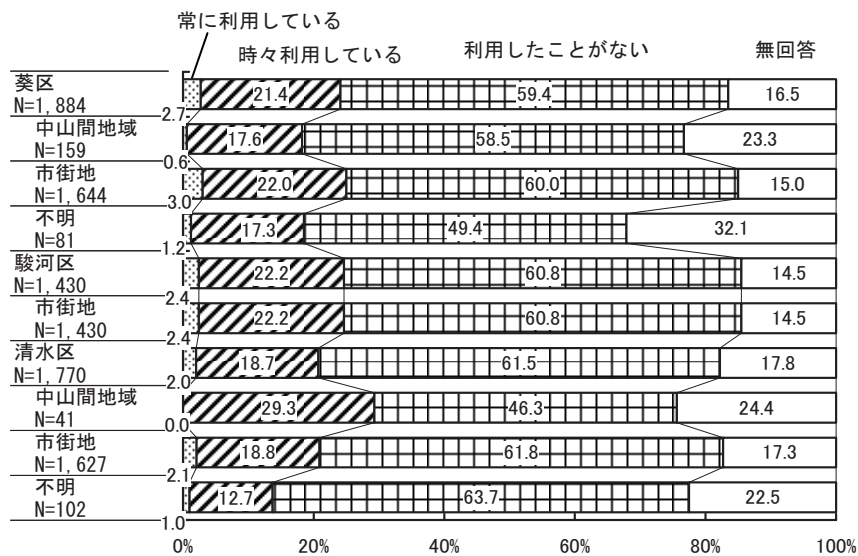
【性・年代別】



性・年代別にみると、“利用率”はおおむね年代が高くなるにつれ高くなる傾向で、男性は60歳代が最も高く26.7%で、女性は40歳代が最も高く27.1%となっている。10歳代は男女とも「常に利用している」が皆無となっており、「利用したことがない」（男性：86.7%、女性：90.5%）が9割前後と高くなっている。

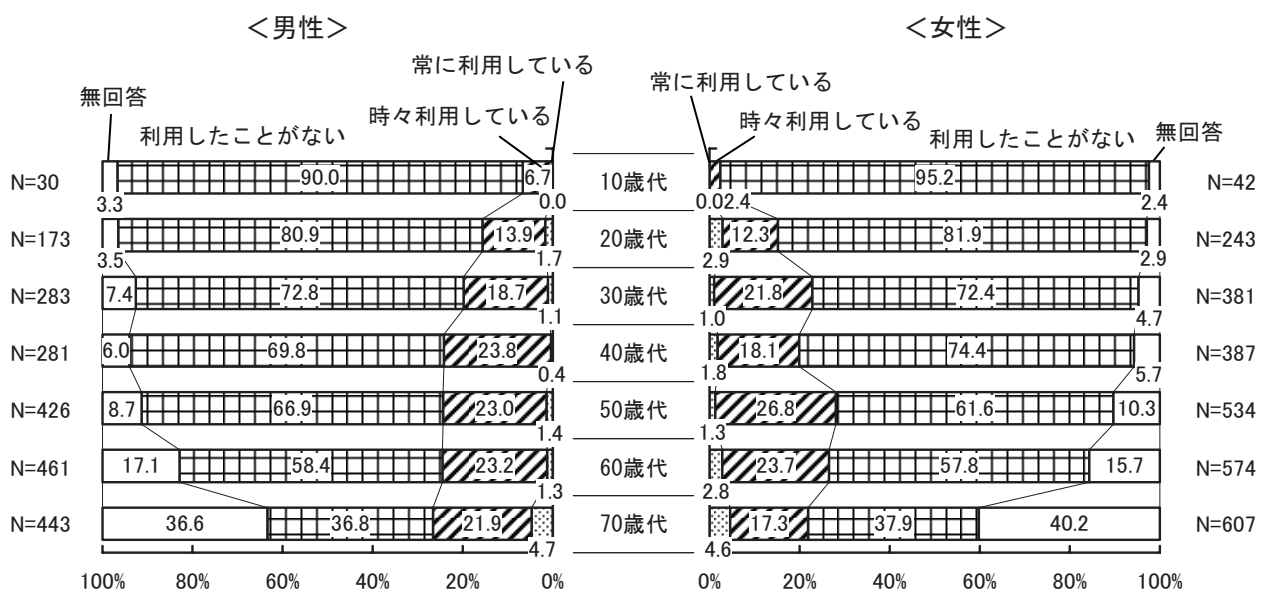
10) 市役所担当課へ直接電話

【中山間地市街地別】



行政区別にみると、“利用率”は葵区（24.1%）、駿河区（24.6%）、清水区（20.7%）とも2割程度となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、清水区の中山間地域は“利用率”が29.3%と各区市街地及び葵区の中山間地域に比べてやや高くなっている。

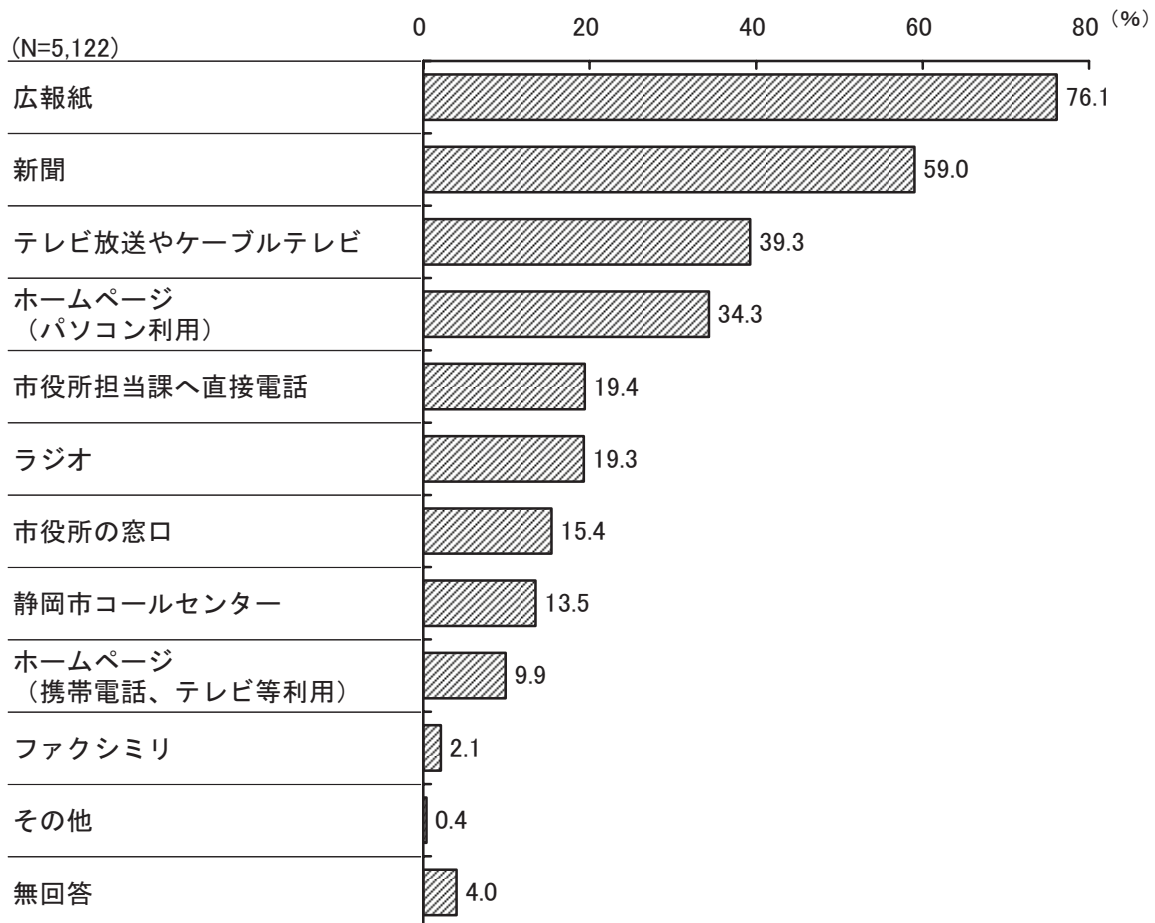
【性・年代別】



性・年代別にみると、性別にかかわらず比較的年代が高いほど“利用率”は高くなる傾向で、10歳代では男女とも1割に満たないが、30歳代からは2～3割を占めている。10歳代では男女とも「常に利用している」が皆無となっている。

(4) 静岡市の情報を得るための情報入手手段の利用意向

問 19 静岡市の情報を得るための手段のうち、あなたが今後利用したい(継続したい)と思うものはどれですか。(〇はいくつでも)



Point!

年代によって利用意向の高い項目が異なる。葵区、清水区とも中山間地域では「ラジオ」の利用意向も高めの傾向。

静岡市の情報入手手段のうち、今後利用したい(継続したい)と思うものは、「広報紙」が76.1%で最も高くなっている。以下「新聞」(59.0%)、「テレビ放送やケーブルテレビ」(39.3%)、「ホームページ(パソコン利用)」(34.3%)となっている。

行政区別にみると、葵区、駿河区、清水区とも各項目の割合は全体とほぼ同様となっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区、清水区とも中山間地域では「ラジオ」(葵区:24.5%、清水区:36.6%)が市街地(葵区:20.2%、駿河区:19.2%、清水区:17.3%)に比べて高くなっている。また、清水区の中山間地域では他に「市役所担当課へ直接電話」(39.0%)や「ホームページ(携帯電話、テレビ等利用)」(24.4%)も各区市街地及び葵区の中山間地域に比べて高くなっている。

●その他内訳●

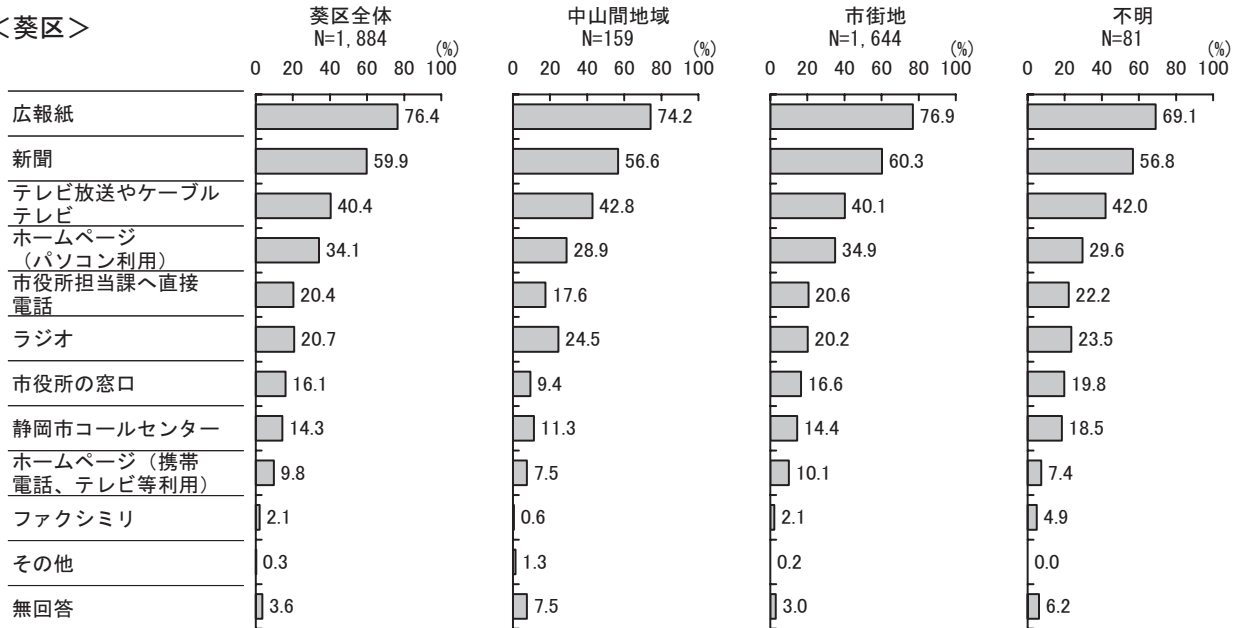
- 回覧板。
- コンビニ・駅・公民館等。
- 書面で。
- 暮らしの便利帳。
- サービスコーナー。
- フリーペーパー。
- 広報の内容テープ。
- 市議員の方々への質問、TEL。
- アニメ。

…など

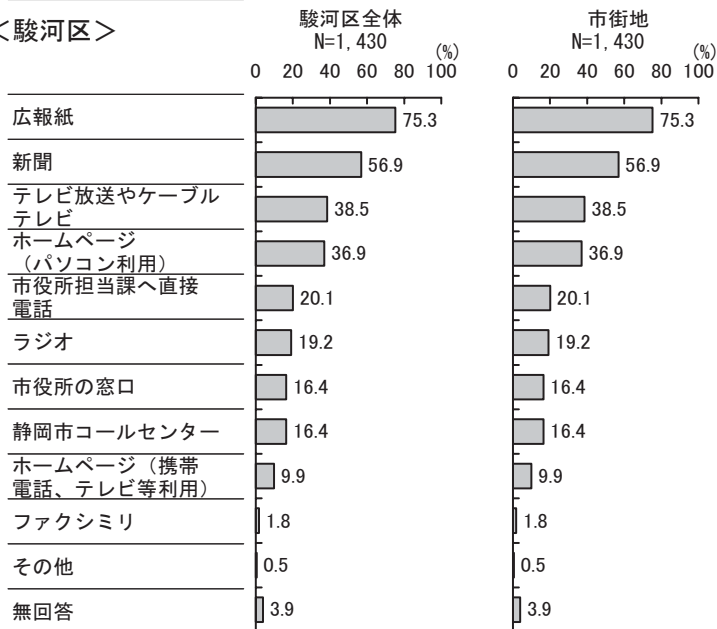
Ⅲ 調査結果

【中山間地市街地別】

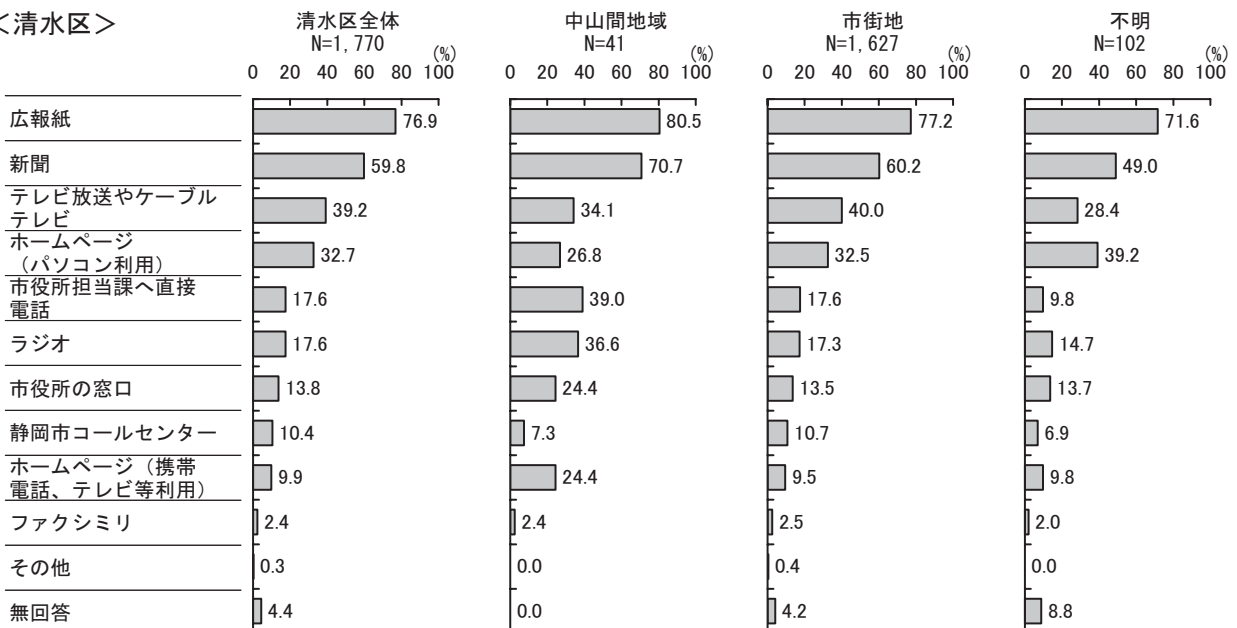
<葵区>



<駿河区>



<清水区>



【性・年代別】

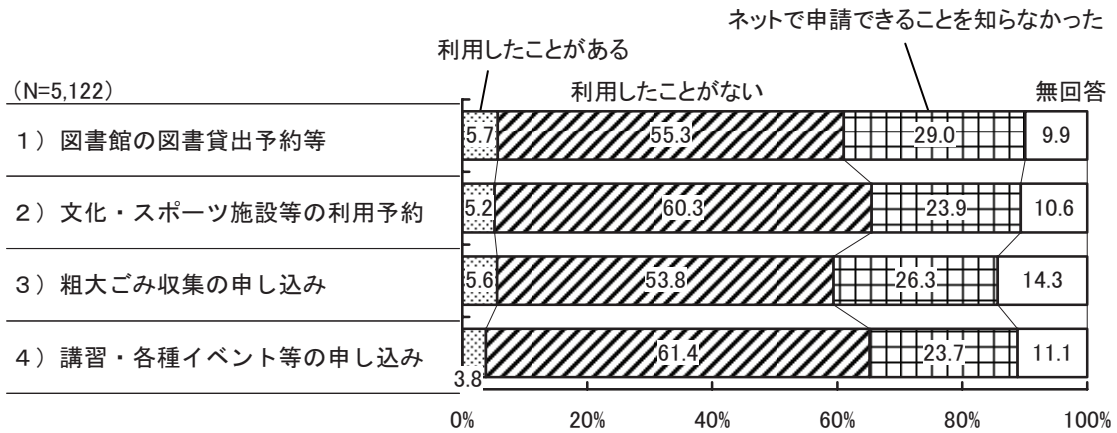
(単位：%)

		調査数	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
10歳代	男性	30	新聞 50.0	ホームページ(パソコン利用) 46.7	広報紙/テレビ放送やケーブルテレビ 36.7	ホームページ(携帯電話、テレビ等利用) 26.7	
	女性	42	テレビ放送やケーブルテレビ 61.9	新聞 57.1	ホームページ(パソコン利用) 52.4	広報紙 50.0	ホームページ(携帯電話、テレビ等利用) 19.0
20歳代	男性	173	ホームページ(パソコン利用) 57.2	広報紙 52.6	新聞 52.0	テレビ放送やケーブルテレビ 34.1	ホームページ(携帯電話、テレビ等利用) 19.1
	女性	243	広報紙 71.2	ホームページ(パソコン利用) 53.9	テレビ放送やケーブルテレビ 49.0	新聞 47.7	ホームページ(携帯電話、テレビ等利用) 20.6
30歳代	男性	283	広報紙 66.4	ホームページ(パソコン利用) 58.3	新聞 47.3	テレビ放送やケーブルテレビ 32.9	市役所担当課へ直接電話 15.2
	女性	381	広報紙 80.6	ホームページ(パソコン利用) 54.1	新聞 51.2	テレビ放送やケーブルテレビ 32.3	市役所の窓口 17.8
40歳代	男性	281	広報紙 70.1	ホームページ(パソコン利用) 56.9	新聞 40.6	テレビ放送やケーブルテレビ 28.8	静岡市コールセンター 14.9
	女性	387	広報紙 79.6	新聞 57.4	ホームページ(パソコン利用) 51.9	テレビ放送やケーブルテレビ 35.7	静岡市コールセンター 17.1
50歳代	男性	426	広報紙 72.3	ホームページ(パソコン利用) 51.4	新聞 49.1	テレビ放送やケーブルテレビ 30.0	市役所担当課へ直接電話 19.7
	女性	534	広報紙 80.3	新聞 58.1	テレビ放送やケーブルテレビ 40.4	ホームページ(パソコン利用) 33.7	市役所担当課へ直接電話 20.6
60歳代	男性	461	広報紙 76.1	新聞 64.4	テレビ放送やケーブルテレビ 42.1	ホームページ(パソコン利用) 31.7	ラジオ 24.3
	女性	574	広報紙 85.9	新聞 74.7	テレビ放送やケーブルテレビ 48.6	ラジオ 30.0	市役所担当課へ直接電話 24.2
70歳代以上	男性	443	広報紙 79.9	新聞 66.6	テレビ放送やケーブルテレビ 43.8	市役所担当課へ直接電話 28.7	ラジオ 26.9
	女性	607	広報紙 80.6	新聞 68.5	テレビ放送やケーブルテレビ 42.8	ラジオ 25.9	市役所担当課へ直接電話 23.4

性・年代別にみると、20歳代女性及び30歳代以上は「広報紙」が最も高いが、上位5位までをみると、年代によって高い項目が異なる。10歳代、20歳代では「新聞」や「広報紙」の他に「ホームページ(パソコン利用)」、「テレビ放送やケーブルテレビ」、「ホームページ(携帯電話、テレビ等利用)」などがあげられている。30歳代、40歳代になると、「ホームページ(パソコン利用)」の割合が高くなっている。50歳代以上になると、「新聞」や「テレビ放送やケーブルテレビ」が上位を占めている。

(5) インターネットを使用した申請の利用状況

問 20 あなたは、インターネットなどを使用した申請などを利用したことがありますか。項目ごと該当するものに○印をつけてください。(項目ごとそれぞれ○は1つ)



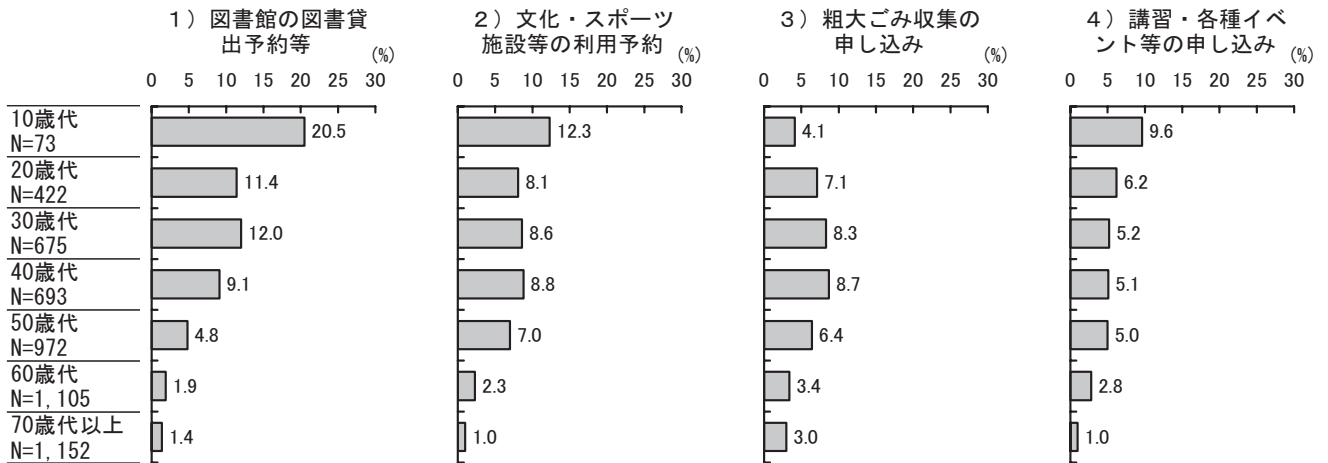
※60歳以上で「1) 図書館の図書貸出予約」から「4) 講習・各種イベント等の申し込み」を「利用している」との回答があった場合、問16で「1) インターネットに接続しているパソコン」から「5) その他」の中で1つも「主に利用している」または「時々利用している」との回答がなかった場合、自宅以外での利用は考えにくいいため無回答とした。

Point!

「粗大ごみ収集」を除いて10歳代の割合は1～2割と他の年代に比べて比較的高め。

インターネットを使用した申請について、「利用したことがある」のは、『1) 図書館の図書貸出予約等』が5.7%、『2) 文化・スポーツ施設等の利用予約』が5.2%、『3) 粗大ごみ収集の申し込み』が5.6%、『4) 講習・各種イベント等の申し込み』が3.8%といずれも4～6%程度となっており、インターネット申請の利用率の低さが目立つ。

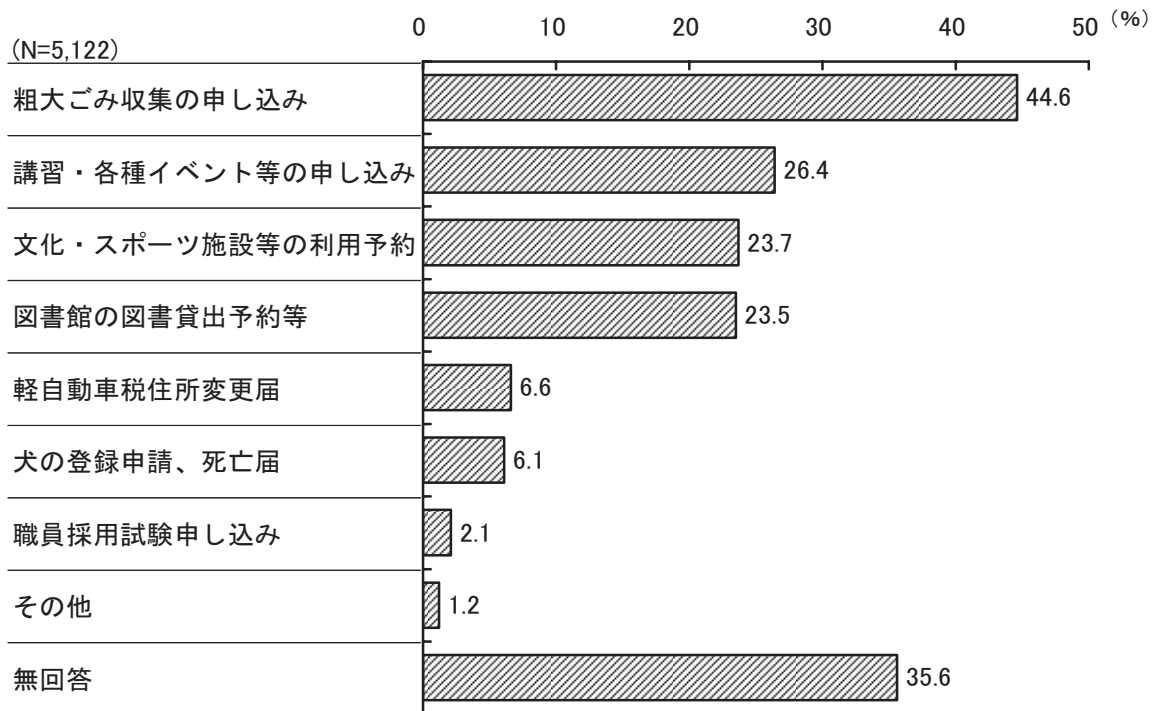
【年代別 「利用したことがある」】



年代別に「利用したことがある」割合をみると、「1) 図書館の図書貸出予約等」、「2) 文化・スポーツ施設等の利用予約」、「4) 講習・各種イベント等の申し込み」についてはほぼ年代が高くなるほど割合が低くなる傾向で、いずれも10歳代では1～2割を占めている。20歳代、30歳代では「1) 図書館の図書貸出予約等」(20歳代：11.4%、30歳代：12.0%)が1割を超えている。

(6) インターネットを使用した申請の利用意向

問 21 インターネットを使用した申請のうち、あなたが今後利用したい（継続したい）と思うものはどれですか。（○はいくつでも）



※ただし、無回答には「利用したいとは思わない」人も多数含まれる

Point!

10 歳代では「粗大ごみ収集」が低く、「図書貸出予約」が高い。

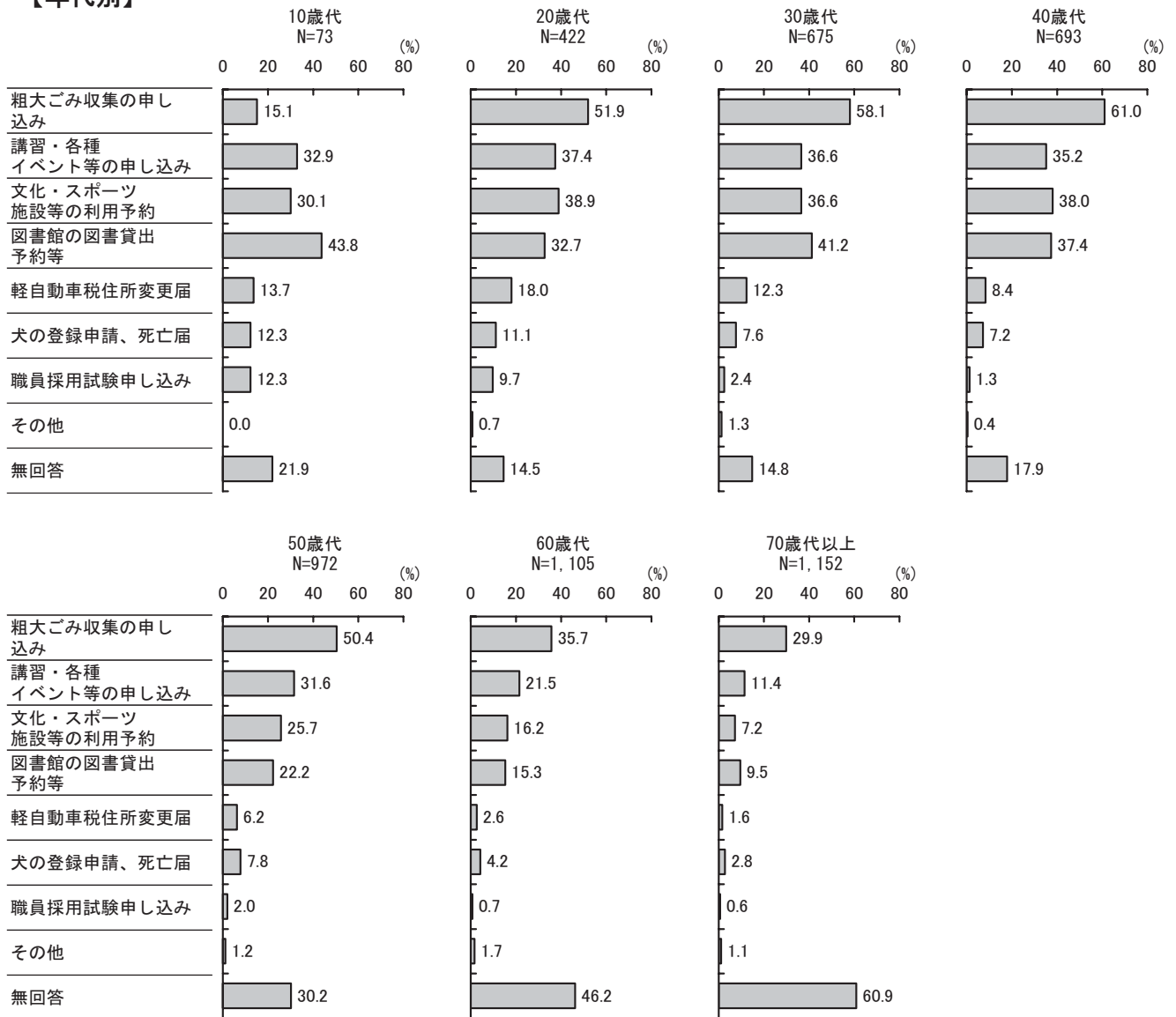
インターネットを使用した申請のうち、今後利用したい（継続したい）と思うものは、「粗大ごみ収集の申し込み」が 44.6%と 4 割以上となっている。また、「講習・各種イベント等の申し込み」(26.4%)、「文化・スポーツ施設等の利用予約」(23.7%)、「図書館の図書貸出予約等」(23.5%) についても 4～5 人に 1 人の割合となっている。

●その他内訳●

- 住民票、戸籍、各住民課系のオンライン申請。
- 住民票等の発行と発送。
- 住民票等の変更届等。
- 住民票等の受け取り。
- 住民票等の書類申請。
- 各種証明書の電子発行。
- 各種届出用紙のフォーマット。
- 確定申告。
- 市営住宅の申し込み。
- 市のイベント、講習の企画案内。
- 助成金等の振込。
- 選挙。
- 病院、介護施設等の空き状況の確認。
- このようなアンケートに税金を使わないようにインターネットでやるべき。

…など

【年代別】



年代別にみると、「粗大ごみ収集の申し込み」は20歳代から50歳代まで5～6割を占めているのに対し、10歳代では15.1%と低くなっている。10歳代では「図書館の図書貸出予約等」が43.8%と高く、他に30歳代(41.2%)、40歳代(37.4%)も4割前後となっている。